

キャラクター名
四之宮 十華【シノミヤ トーカ】

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	高校生
	エンジェルハイロウ				
オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	忘却	衝動	憎悪	初期侵食率	35%
出自	義理の両親	経験	秘密	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	14
感覚	6	0	0			6	(非装備時)	14
精神	2	0	0			2	戦闘移動	19
社会	0	1	2			3	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0	
コネ: UGN幹部		ロイス				
思い出の品						
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイル	消費
		春日恭二	P 感服	N 敵愾心		
		詩島 桜	P 同情	N 食傷		
		白金 紫星	P 尊敬	N 恐怖		
			P	N		
			P	N		
			P	N		
			P	N		
		最大財産P:	8	残り財産P:	6	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレーション(エンジェルハイロウ)	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	組み合わせた判定のクリティカル値を-LVする。(下限値7)。							
小さな塵	3	2	メジャー	武器	-	〈射撃〉	-	
効果:	このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力 + [LV×2] する。							
主の恩恵	2	2	マイナー	視界	自身	自動	-	
効果:	メインプロセスの間、あなたが行なうエンジェルハイロウのエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+LV個する。							
ピンポイントレーザー	4	2	メジャーアクション	-	-	シンドローム	-	
効果:	装甲の隙間を見抜き、打ち抜くエフェクト。このエフェクトを組み合わせた攻撃では、対象の装甲値を無視してダメージを算出する。ただし、その攻撃の攻撃力を-[5-LV](最大0) すること。							
光の銃	1	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	光を集めて射撃武器を作るエフェクト。形状は あなたの思いのままである。そのシーンの間、あなたは以下のデータの武器を作成し、装備する。							
レーザーファン	2	3	メジャー	-	範囲(選択)	シンドローム	-	
効果:	このエフェクトを組み合わせたエフェクトの対相手を範囲(選択)に変更する。ただし、この効果を受けたエフェクトは、あなたと同じエンゲージにいるキャラクターを対象にできない。このエフェクトは1シナリオにLV回まで使用できる。							
猟犬の鼻	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	どんなものでも見分けることができ、覚えておくことができる。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

光の銃
種別: 射撃 技能: 〈射撃〉
命中: 0 攻撃力: + [LV+2]
ガード値: - 射程: 視界

白金が支部長をやっている支部所属ではあるが、ちよくちよく別の支部へと派遣されていた。その際に何故かウロボロスである、春日恭二を戦闘になる事があり、勝つことも負けることもなく途中での撤退によって決着がつくことはなかった。

そして十華自身は覚醒時の前後を覚えておらず、思い出そうとすると頭痛が起きて、最近ではもう思い出そうとはせずに気にしないようになっている。この記憶については支部長が知っているが、本人や周りには隠している。義理の母親がオーヴァードで同じ支部に所属しているが、UGN幹部からの命令で別の所へ赴いている。

両親は過去にジャーム化しており、十華自身は両親がジャーム化している事に気づかずに過ぎていたがある時、ジャーム化した両親が周囲の人間を誘拐し、人間をジャーム化させて、テロを起こし、大災害を引き起こした。その際に両親を殺そうとした白金支部長が殺そうとした所を目撃し、覚醒した。そしてその際に両親を殺そうとした白金支部長を殺そうとしたが、殺せず止められた。その時に両親は逃げてしまった。この事についての記憶を無くしてしまっている。